

滋賀労働局職員 事務官（共通）の選考採用試験  
【係長級（一般職相当）】募集要項

今般、滋賀労働局における労働行政に関する事務等の業務を担当する係長相当職員として、当該業務の実施に必要な能力等を有する民間企業等での業務の経験を有した方を募集します。

1 職種

滋賀労働局・公共職業安定所等の常勤職員

2 業務内容

【事務官（共通）】

滋賀労働局、公共職業安定所等における労働行政に関する事務等を行う係長相当職員の業務

3 募集人員

1名（事務官（共通））

4 応募資格

(1) 以下の①及び②の条件を満たす方

① 大学、短期大学、高等専門学校若しくは高等学校を卒業した者及びこれらと同等以上の学力を有すると認められる者で、卒業後の年数として、以下を満たす方。

- ・ 大学を卒業した者 11年以上
- ・ 短期大学及び高等専門学校を卒業した者 13年以上
- ・ 高等学校を卒業した者 15年以上

② 行政機関における一般行政事務等にかかる経験や、民間企業において人事労務管理等に関する業務の経験を有する方

(2) 以下に該当する方は応募できません。

- ① 日本国籍を有しない方
- ② 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
  - ・ 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
  - ・ 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、当該処分日から二年を経過しない者
  - ・ 日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他団体を結成し、又はこれに加入した者

- ③ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とするもの以外)
- ④ 採用予定時期までに国家公務員法第81条の6に定める定年に該当する方(令和7年度における定年年齢は62歳)

## 5 採用方法

選考による採用となります。

選考方法については、下記12を参照ください。

## 6 採用日

令和7年4月1日を予定しています。

## 7 勤務地

【事務官(共通)】

滋賀労働局及び滋賀県内の公共職業安定所(7か所)等

なお、1～3年の間隔で勤務地、担当業務を異動します。

## 8 勤務時間・休暇

勤務時間は1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日、年末年始等は休みです。

ただし、勤務場所により土曜日に出勤となる場合があります。その場合は、平日が休日となります。

休暇には、年次休暇のほか、病気休暇等があります。

## 9 身分及び処遇

身分は国家公務員であり、国家公務員法に基づく、分限、懲戒、守秘義務等の服務規定の適用を受けます。

俸給決定については、一般職の職員の給与に関する法律(昭和25年法律第95号)が適用され、初任給を決める際には勤務経験等を考慮します。

当該俸給の他、条件によっては諸手当(扶養手当、住居手当、通勤手当等)が支給されます。

詳細は別紙「給与等について」を参考にしてください。

## 10 応募方法

### (1) 履歴書及び職務経歴書

履歴書及び職務経歴書については様式を問いません。

写真を貼付のうえ、学歴、職歴(助成金、雇用保険、労災保険業務等の労働行政関係に関連する業務に従事した経験については詳細にお書きください)及び資格等の事項について、詳細に記載してください。

(2) 論文

次の課題について、論文による書類審査を実施します。

《論文の課題》(1,500字～2,000程度。400字詰め原稿用紙で5枚程度。)

『滋賀県内の雇用情勢における課題を挙げ、その課題に対して労働局やハローワークに求められる役割は何かについて述べよ。また、これまでの自身の業務経験や強みを労働局やハローワークでの業務にどのように活かせるかについて述べよ。』

(3) 応募先

上記(1)、(2)により作成した履歴書と職務経歴書及び論文を封筒に同封し、滋賀労働局総務部総務課 採用試験担当あて郵送(直接持参も可)してください。あて先は下記13のとおりです。

持参の場合は、祝日を除く月～金曜日の9:00から17:00までの間に下記13の担当へ直接ご提出ください。

応募書類については、目的外に使用しないことをお約束し、使用後はこちらで処分させていただきますのでご了承ください。

11 応募期限

令和7年2月3日(月) 17時必着

12 選考方法

【第1次選考】

(選考内容)

職務経歴、論文による書類審査

※ 職務経歴による経歴評定の通過者の論文を評価し、第1次選考通過者を決定します。

(選考通過者発表)

令和7年2月10日(月) 郵便発送予定

選考通過の有無にかかわらず全員に発送します。

【第2次選考】

(人物試験(個別面接))

人物試験による審査

試験日は令和7年2月15日(土) 予定

(詳細な日時及び場所等については、第1次選考通過者あてに通知します。)

(合格者発表)

令和7年2月20日(木) 郵便発送予定

合否にかかわらず第2次選考対象者全員に郵便により通知します。

13 応募等に関する照会先

滋賀労働局総務部総務課 採用試験担当

郵便番号 520-0806

住 所 大津市打出浜14-15

電 話 077-522-6647

(別紙)

## 給与等について

- 1 給与は、一般職の職員の給与に関する法律が適用され、俸給（いわゆる基本給）及び諸手当が支給されます。俸給を決定する際には、採用前の勤務経験等が考慮されます（24万円～35万円程度。一般的な例）。
  
- 2 また、条件に該当する場合には、次のような諸手当が支給されます。
  - 扶養手当・扶養親族のある者に、配偶者月額6,500円、子1人につき10,000円等
  - 住居手当・借家等（賃貸のアパート等）に住んでいる者に、月額最高28,000円
  - 通勤手当・交通機関を利用している者等に、運賃等相当額  
（1か月あたり最高55,000円）
  - 期末手当・勤勉手当（いわゆるボーナス）・1年間に俸給等の約4.50か月分  
（令和5年度実績）